

ダウンロード資料

AWS Summitミニセッション

「A-gate[®]」

情報漏洩リスク対策、検知修復ライブデモ！



2024年6月20,21日

株式会社NTTデータ 第二金融事業本部 デジタルバンキング事業部

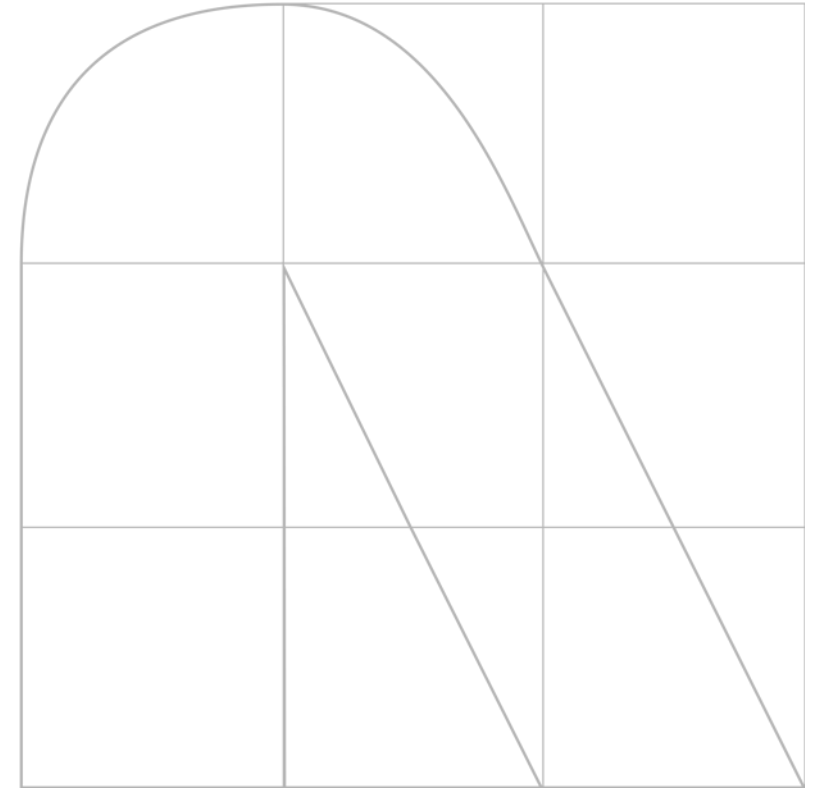
登壇者プロフィール

Agenda

- 01 クラウドの脅威と向き合い方
- 02 NTTデータが提供する「A-gate[®]」
～違反検知・修復 ライブデモ～
- 03 「A-gate[®]」の魅力

01

クラウドの脅威と向き合い方



クラウドの利便性と脅威

クラウドの利便性は**セキュリティの脅威の大きさ**とトレードオフ。
セキュリティ対策においては、**脅威を正しく理解することが重要**

利便性

誰でも簡単にスピーディーに
サーバ構築やネットワーク接続が可能！

インターネットサービスなので、**自社以外の
システムや外部サービスと容易に連携！**

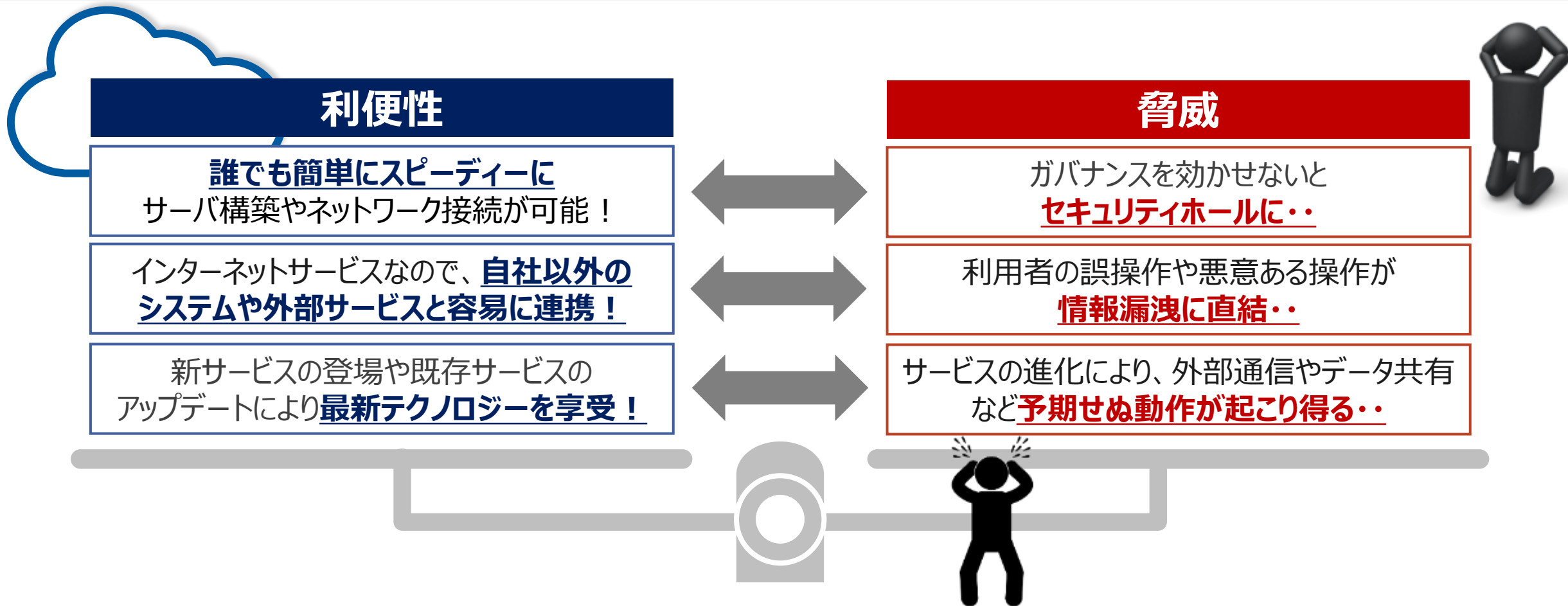
新サービスの登場や既存サービスの
アップデートにより**最新テクノロジーを享受！**

脅威

ガバナンスを効かせないと
セキュリティホールに・・・

利用者の誤操作や悪意ある操作が
情報漏洩に直結・・・

サービスの進化により、外部通信やデータ共有
など**予期せぬ動作が起こり得る・・・**



脅威をコントロールするための枠組みが必要

導入を決意してすぐにクラウド上に個別のシステムを作り始めるのは
バックドアのあるデータセンタでシステムを作るようなもの。とても危険。

クラウド

オンプレミス



クラウドの場合もオンプレミスと同様、まずは

セキュアなデータセンタ相当の枠組みやルール作りが必要。

「A-gate[®]」のご提案

NTTデータは
AWSをセキュアに活用する

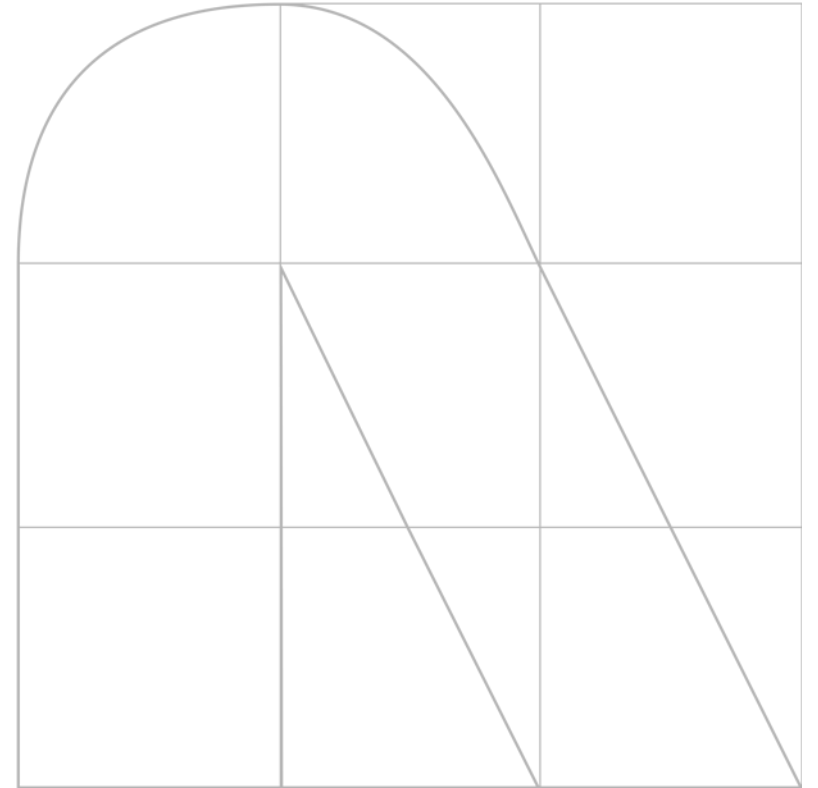
「A-gate[®]」

をご提案します



02

NTTデータが提供する「A-gate[®]」



「A-gate[®]」がご提供するもの

スタートアップコンサル

オプション



まずはクラウドのリスクを知り、
安全に利用するための社内ルールを整備する



クラウドセキュリティ基盤

安全に利用するための機能・仕組みを整える



マネージドCCoE

クラウドの進化に追従し、
機能・仕組みを進化させていく

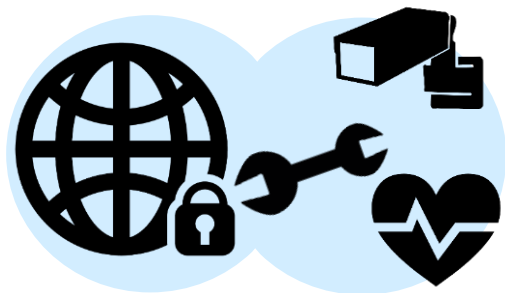
クラウドセキュリティ基盤



クラウドセキュリティ基盤

権限分掌

クラウドの操作権限を分掌するための
権限セット



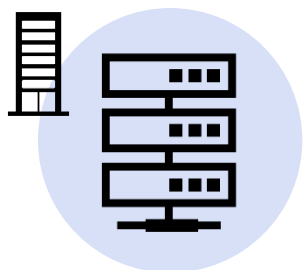
違反検知・
修復

情報漏洩リスクのある設定を検知し、
自動で安全な設定に戻す機能

クラウドセキュリティ基盤 「権限分掌」とは？

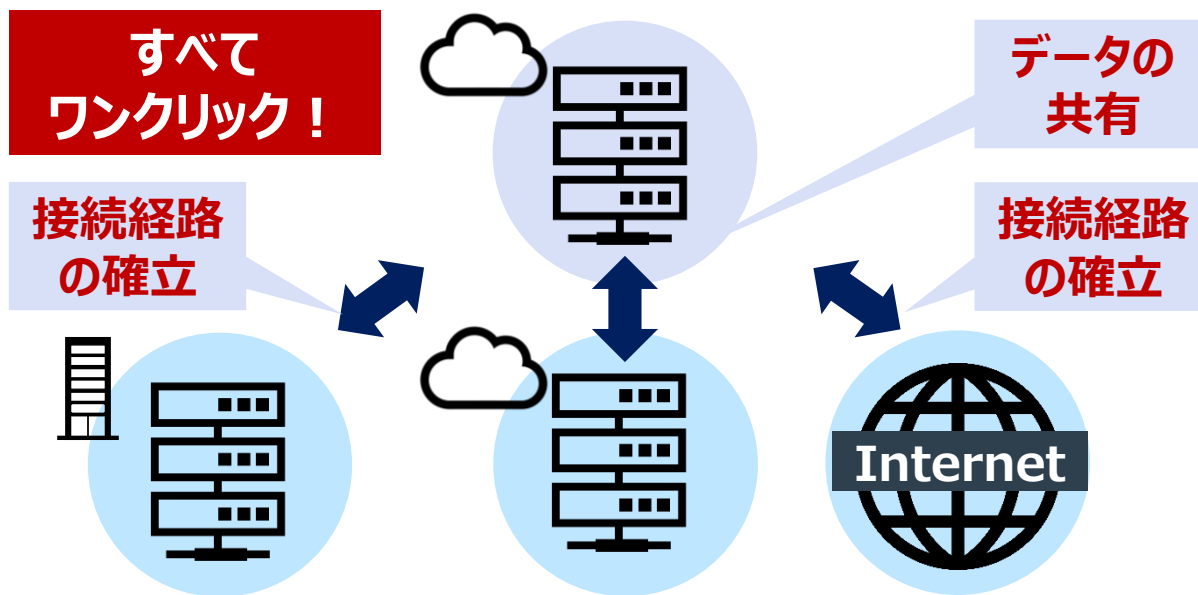
「クラウドのユーザ・権限」は、オンプレ時代に扱っていた「権限」とは
比喩物にならないほどリスクのあるモノ

オンプレ時代の「権限」



・強権限の代表格であるOSの管理者ユーザでも、そのサーバ・NW機器内でできること以上のことはできない

クラウド時代の「権限」



・クラウドの権限を使えば、自分のクラウド環境を他人のオンプレ環境・クラウド環境、インターネットと連携させることが、とても簡単にできる。

クラウドセキュリティ基盤 「権限分掌」とは？

**AWSを安全に利用する上で必要な
「役割分担」を定義し、**

**「各役割の遂行に必要なクラウド権限を付与した環境」
をご提供します。**

クラウドセキュリティ基盤 「権限分掌」とは？

役割

付与する権限・役割イメージ



ID管理者

- ・ クラウドのユーザの作成・削除
- ・ クラウドのユーザへの権限の付与・剥奪



NW管理者

- ・ クラウド上の閉域NWと外部NWの接続確立
- ・ クラウド上の閉域NWとオンプレミスの接続確立



開発担当者

- ・ クラウド上への個別システムの構築
(他人へのデータ共有などの危険な操作権限なし)



開発管理者

- ・ クラウド上への個別システムの構築
(他人へのデータ共有などの危険な操作権限あり)



クラウドセキュリティ基盤 「権限分掌」とは？

役割

付与する権限・役割イメージ

つまり、
危険な操作ができる人を
適切に絞るための
仕組みです

開発担当者

開発管理者

クラウドのユーザの作成・削除

ユーザへの権限の付与・剥奪

上の閉域NWと外部NWの接続確立

閉域NWとオンプレミスの接続確立

クラウド上への個別システムの構築

(他人へのデータ共有などの危険な操作権限なし)

・ クラウド上への個別システムの構築

(他人へのデータ共有などの危険な操作権限あり)

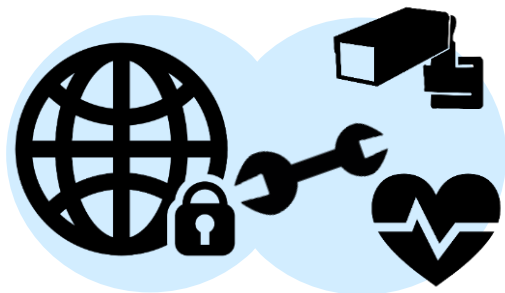
クラウドセキュリティ基盤



クラウドセキュリティ基盤

権限分掌

クラウドの操作権限を分掌するための
権限セット

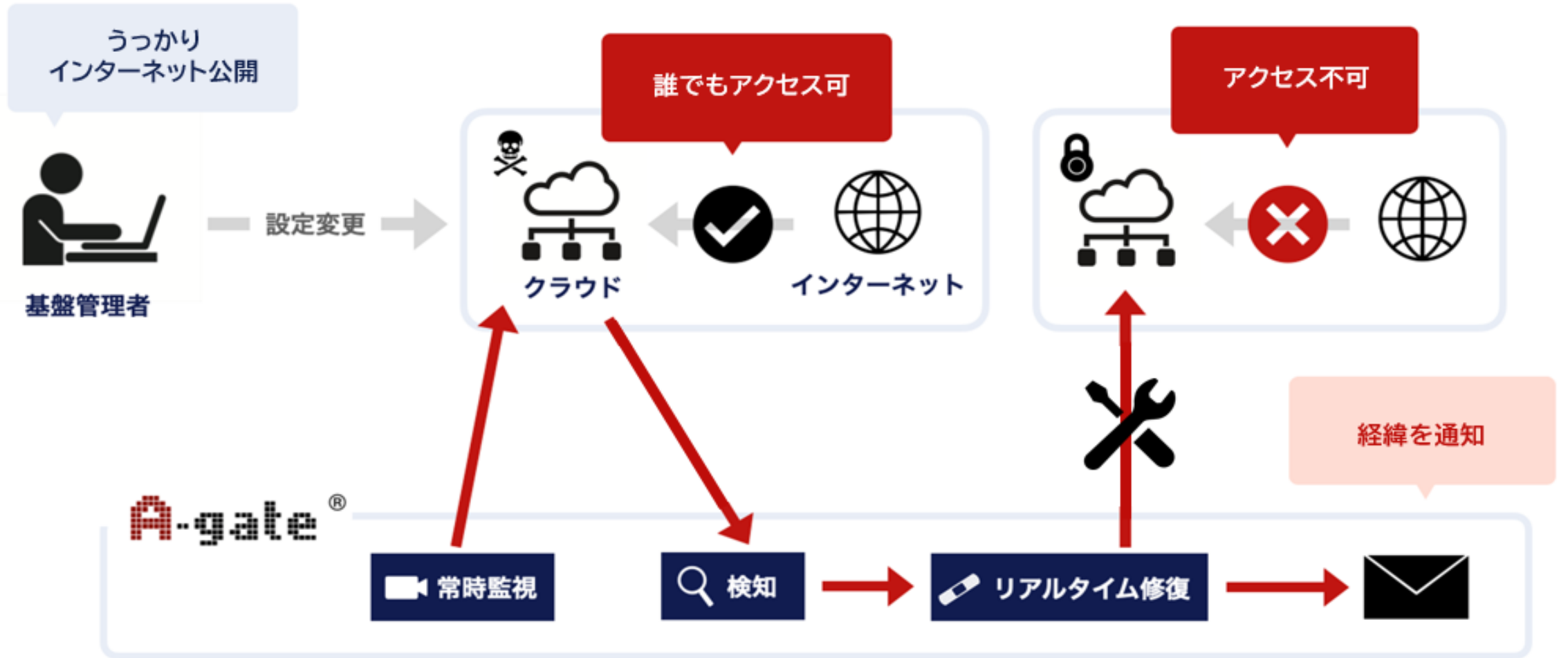


違反検知・
修復

情報漏洩リスクのある設定を検知し、
自動で安全な設定に戻す機能

クラウドセキュリティ基盤：違反検知・修復とは？

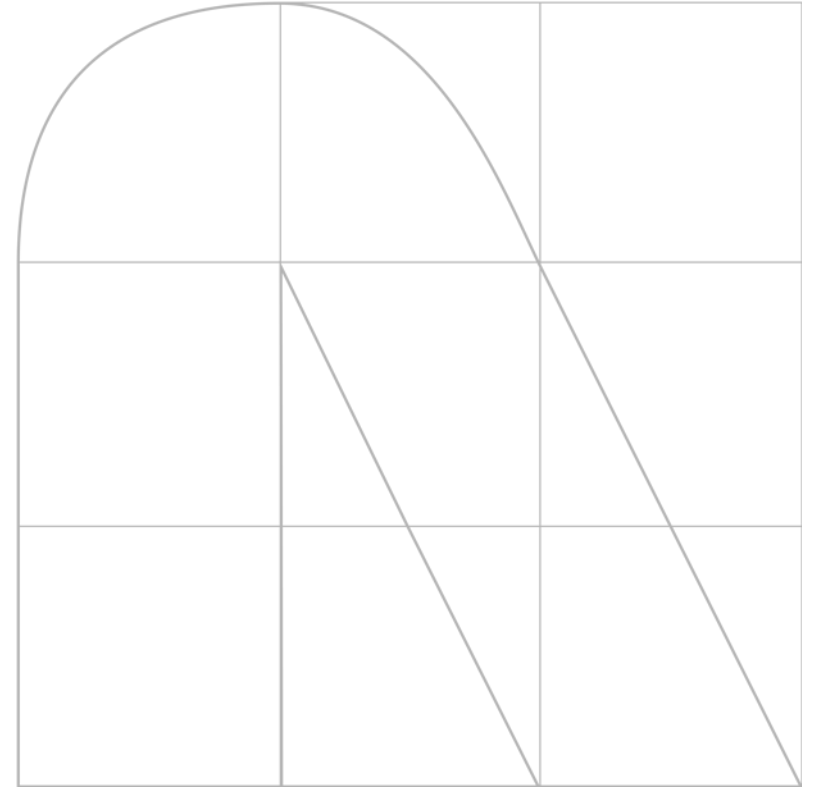
情報漏洩リスクのある設定を約2秒で検知&修復します。



A-gate機能を継続してアップデート
～AWSを安全に利用するために、AWSの進化（新機能追加／更新）に追随～

03

「A-gate[®]」の魅力



「A-gate[®]」の魅力

「A-gate[®]」は、ベンチマークにとらわれず
情報漏洩に直結するかどうかという観点で
設定をつぶさにチェックします！

NTTデータの知見で、
情報漏洩に繋がる設定ミス・内部不正を
即時検知し、約 2 秒で修復します！

お問い合わせ

A-gate営業

株式会社 NTTデータ

第二金融事業本部 デジタルバンキング事業部

オフリング統括部 コンサルティング&セールス担当

A-gate(IaaS/PaaS)公式サイト



公式サイトのお問い合わせフォームからお気軽にお問い合わせください！



A-gate®

NTT DATA